

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「SBI欧州高配当株式（分配）ファンド（年4回決算型）（愛称：SBI欧州シリーズー欧州高配当株式（分配））」は、2024年12月20日に第4期決算を行いました。

当ファンドはSBI欧州高配当株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行いました。

ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

### 第4期末（2024年12月20日）

基準価額	9,798円
純資産総額	12,402百万円
第3期～第4期	
騰落率	△4.9%
分配金（税込み）合計	280円

（注1）騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

（注2）純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。

（注3）当報告書における比率は、表示桁未満を四捨五入しています。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、右記ホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法>  
右記URLにアクセス⇒「ファンド情報」⇒「当該ファンド」を選択 ⇒ 「目論見書・定期レポート等」を選択 ⇒ 「運用報告書（全体版）」より該当の決算期を選択ください。

# SBI 欧州高配当株式（分配） ファンド（年4回決算型） （愛称：SBI 欧州シリーズ ー欧州高配当株式（分配））

追加型投信／海外／株式

## 交付運用報告書

第2作成期

第3期（決算日 2024年9月20日）第4期（決算日 2024年12月20日）

作成対象期間（2024年6月21日～2024年12月20日）

 SBI Asset Management

SBI アセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

<https://www.sbiasset.com/jp/>

## 運用経過

### 基準価額等の推移

（2024年6月21日～2024年12月20日）



第3期首：10,594円

第4期末：9,798円（既払分配金（税込み）：280円）

騰落率：△4.9%（収益分配金再投資ベース）

（注1）当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

（注2）分配金再投資基準価額は、作成期首（2024年6月20日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

### ○基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

- ・米国金融政策の緩和への期待
- ・欧州中央銀行（ECB）の利下げ、利下げへの期待
- ・欧州企業の好決算

#### 下落要因

- ・米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げ観測の後退、利下げペースの低下予想
- ・中国景気の低迷による世界的な需要不足への懸念
- ・欧州景気の先行き見通しの不透明感が強まったこと
- ・主要国を含めて既存与党の地位後退など政局の不安定化

## 1万口当たりの費用明細

（2024年6月21日～2024年12月20日）

項 目	第3期～第4期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 5	% 0.050	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	（ 2 ）	（0.021）	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	（ 2 ）	（0.021）	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	（ 1 ）	（0.008）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	61	0.602	(b)売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	（ 61 ）	（0.602）	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	49	0.480	(c)有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	（ 49 ）	（0.480）	
(d) そ の 他 費 用	4	0.037	(d)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	（ 3 ）	（0.029）	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	（ 0 ）	（0.002）	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 ）	（ 1 ）	（0.005）	開示資料等の作成・印刷費用等
合 計	119	1.169	
作成期中の平均基準価額は、10,208円です。			

(注1) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 項目ごとに円未満は四捨五入しています。

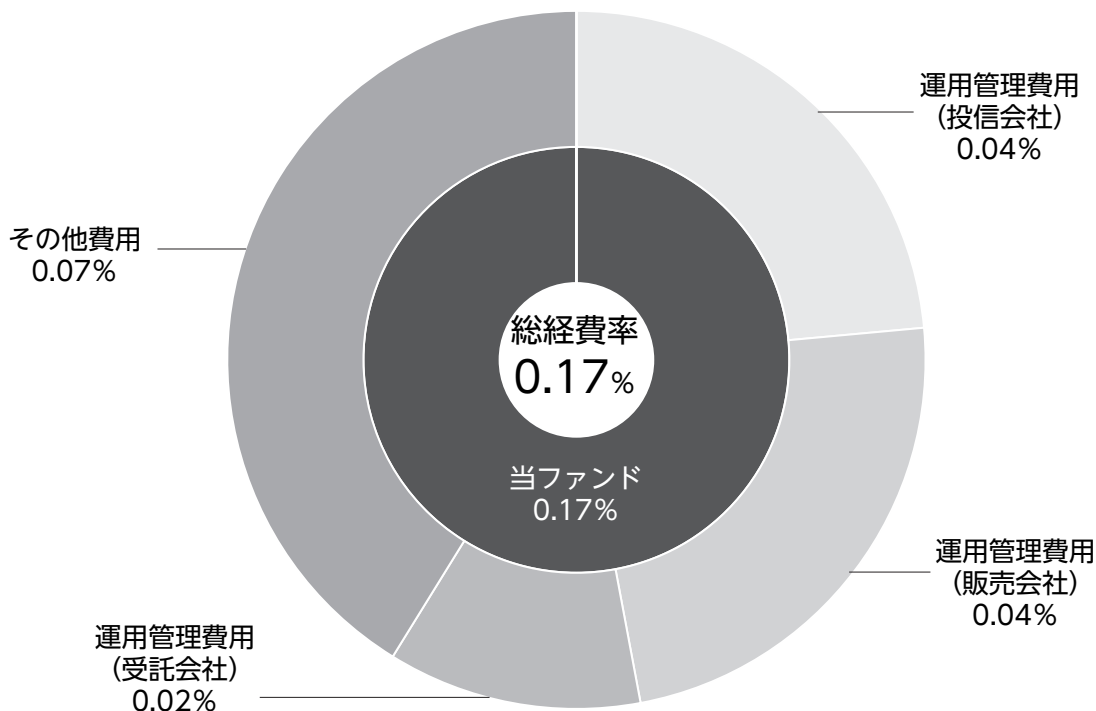
(注4) 売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.17%です。



(注1) 上記費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

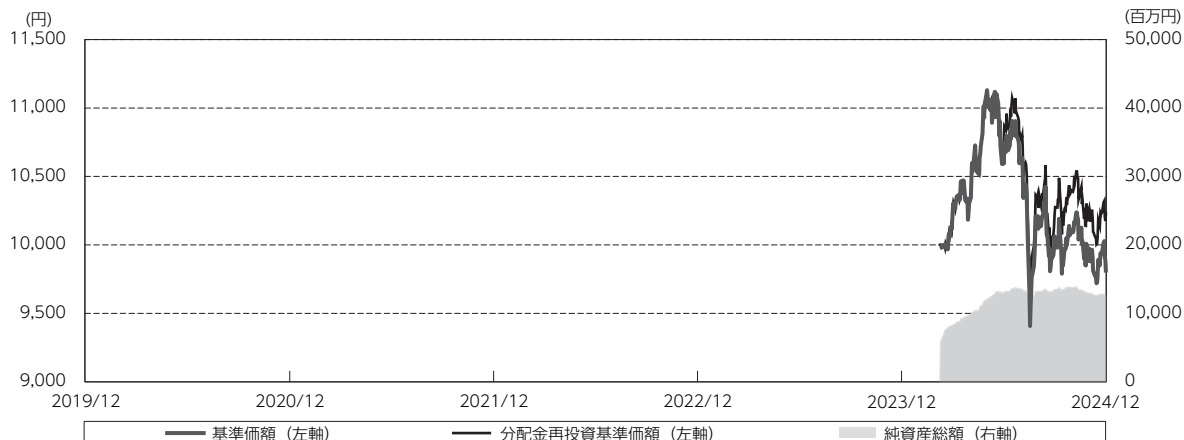
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移

（2019年12月20日～2024年12月20日）



(注1) 当ファンドについては設定日以降のデータが5年に満たないため、実在するデータ（2024年2月28日から2024年12月20日）のみの記載となっております。

(注2) 分配金再投資基準価額は、設定日（2024年2月28日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

	2024年2月28日 設定日	2024年12月20日 決算日
基準価額 (円)	10,000	9,798
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	440
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	2.3
純資産総額 (百万円)	5,860	12,402

(注1) 当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しています。

(注3) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2024年12月20日の騰落率は設定当初との比較です。

**投資環境**

（2024年6月21日～2024年12月20日）

当作成期の株式市場は、小幅安となりました。作成期初、ブルームバーグ欧州先進国市場500トータルリターン指数は1,740近辺（ユーロベース）で始まり、先行して利下げを開始した欧州中央銀行（ECB）および米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げへの期待が強材料となりましたが、一方、フランス議会の解散総選挙による政情悪化への懸念、欧州、特にドイツ、フランスなどでの景気見通しの悪化や米国の金利高止まり懸念などが弱材料となりました。当作成期間に米連邦準備制度理事会（FRB）は3回、欧州中央銀行（ECB）も3回利下げを実施しました。8月上旬に、景気先行き見通しの悪化などからグローバルに株安が進みましたが、これらの利下げに下支えられました。概ね1,700台でのレンジ相場となり、ブルームバーグ欧州先進国市場500トータルリターン指数で見て1,730近辺で当作成期を終えました。

※当作成期、ユーロは1ユーロ170円台で始まり、期初、日銀の利上げ見送り観測からドルと連動して強含み当作成期ユーロ高値水準175円近辺を付けました。しかしながら、日銀の為替介入などから円高となり、9月には当作成期最安値水準の156円近辺を付けました。その後は、日銀の利上げ先送りプラスとなる一方、ユーロ圏の景気軟調、主要国の政情不安定化などからレンジ推移となり、163円台で当作成期末を迎えました。

**当ファンドのポートフォリオ**

（2024年6月21日～2024年12月20日）

**<当ファンド>**

主要投資対象であるSBI 欧州高配当株式マザーファンド受益証券を高位に組入れて運用を行いました。

**<SBI 欧州高配当株式マザーファンド>**

当作成期は、株価低下、ユーロ安/円高を背景に基準価額は下落しました。プラスに貢献した銘柄として、ユーロ圏金利低下の恩恵が期待されたオーストリアのエアステ・バンク・グループ、業績改善への期待から堅調であった英インペリアル・ブランズなどがプラスに寄与しました。一方、減肥薬の薬効が期待を下回ったことから下げたノボ・ノルディスク、中国の需要減少への懸念などから下げたオランダのASMLホールディングの保有などがマイナスに寄与しました。

当作成期、銀行株、公益をはじめ、SAP、AI関連のシュナイダー・エレクトリックなどの銘柄を追加しました。

当作成期、セクターでは、配当利回り水準等勘案して、銀行、通信サービスなどのウェイトを増やし、ヘルスケア、消費財サービスなどのウェイトを減らしました。国別ではイギリス、スペインなどのウェイトを増やし、スイス、オランダなどのウェイトを減らしました。当作成期の欧州株は、景気の先行き見通しの不透明感、選挙による既存与党の地位低下などの政局の不安定化の影響を受けてやや軟調に推移しました。このような環境下、特に後半以降、インカムの獲得に配慮しました。

**当ファンドのベンチマークとの差異**

（2024年6月21日～2024年12月20日）

当ファンドはマザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載していません。

**分配金**

（2024年6月21日～2024年12月20日）

当作成期の分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、基準価額水準や市況動向などを勘案し、下表の通りといたしました。

なお、分配にあてずに信託財産内に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第3期	第4期
	2024年6月21日～ 2024年9月20日	2024年9月21日～ 2024年12月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	140 1.383%	140 1.409%
当期の収益	49	140
当期の収益以外	90	—
翌期繰越分配対象額	375	448

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### <当ファンド>

引き続き、マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行う方針です。

### <SBI 欧州高配当株式マザーファンド>

米利下げは既定路線となりましたが、景気の先行き見通しについては不透明感が高まっております。欧州では、欧州中央銀行（ECB）が9月、10月、12月の理事会で連続利下げを実施しました。インフレ鈍化と景気低迷を受けさらなる利下げが期待されております。目下、ECBの利下げのインパクト、景気後退懸念と景気後退時の株価への影響などが注目されております。米欧中銀の金融緩和へ向けた動きの中、従前の金融引き締めによる景気への影響度を測る動きが続いております。これは、利下げ後の市場、セクター動向を予測するため、景気がどのように動くか（後退、減速、回復等）がカギとなるためです。欧州景気の先行き見通しの不透明感が強まったこと、主要国を含め既存与党の地位後退など政局の流動化、中国の景気回復遅延の長期化などの懸念点をウォッチしてまいります。私どもは、引き続き、欧州の高配当利回り銘柄の組入を中心として、GRANOLAS\*など成長性の高い、増配が期待される銘柄などへも投資し、インカムゲイン（分配）の獲得に加えて株価上昇（成長）も獲得したいと考えております。

### ※GRANOLAS

欧州株式市場の上昇の牽引役と目される、高く安定した成長性、強固な財務基盤、良好な配当利回りなどを特徴とする11企業。GlaxoSmithKline（医薬品、イギリス）、Roche Holding AG（医薬品、スイス）、ASML Holding NV（半導体製造装置、オランダ）、Nestle SA（食品、スイス）、Novartis AG（医薬品、スイス）、Novo Nordisk A/S（医薬品、デンマーク）、L' Oreal S.A.（化粧品、フランス）、LVMH Moët Hennessy Louis Vuitton SA（高級品、フランス）、AstraZeneca PLC（医薬品、イギリス）、SAP SE（ソフトウェア、ドイツ）、Sanofi（医薬品、フランス）、を指します。



## お知らせ

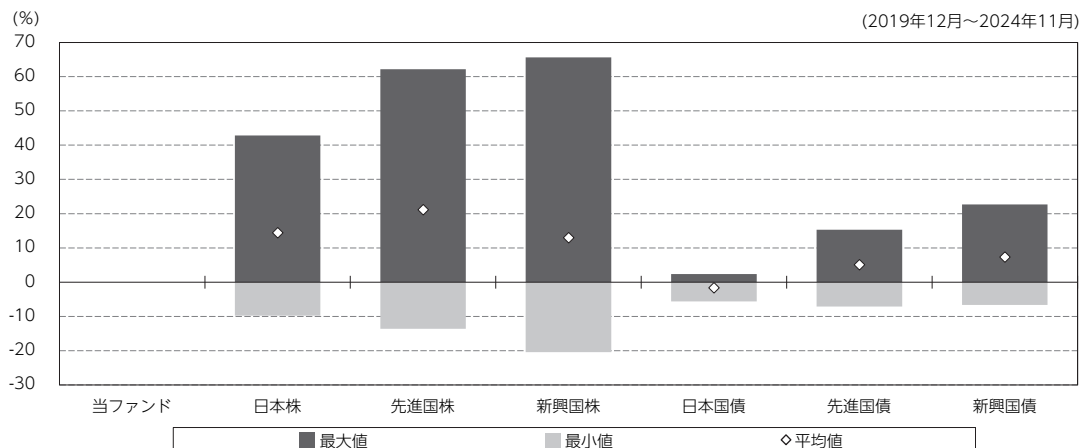
該当事項はありません。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限（設定日：2024年2月28日）	
運用方針	SBI 欧州高配当株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド (ベビーファンド)	SBI 欧州高配当株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	欧州の株式を主要投資対象とします。
運用方法	当ファンド (ベビーファンド)	SBI 欧州高配当株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行います。
	マザーファンド	主として欧州の株式に投資し、中長期的に信託財産の成長をめざして運用を行います。
分配方針	年4回（3月、6月、9月ならびに12月の各20日。ただし、休業日の場合は翌営業日）決算を行い、原則として以下の方針に基づいて収益の分配を行います。分配対象額の範囲は、繰越分も含めた経費控除後の配当等収益（マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。）を含みます。）および売買益（評価損益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額とします。）等の全額とします。収益分配金額は、委託者が基準価額水準、市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を定めず、運用の基本方針に基づき元本部分と同一の運用を行います。	

(参考情報)

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位: %)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	-	42.8	62.2	65.6	2.4	15.3	22.7
最小値	-	△ 9.8	△ 13.6	△ 20.4	△ 5.6	△ 7.1	△ 6.6
平均値	-	14.4	21.1	13.0	△ 1.7	5.1	7.3

(注1) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 2019年12月から2024年11月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注3) 当ファンドについては、直近1年間の騰落率データがないため掲載していません。

(注4) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

《代表的な各資産クラスの指数》

日本株…Morningstar 日本株式指数

先進国株…Morningstar 先進国株式指数 (除く日本)

新興国株…Morningstar 新興国株式指数

日本国債…Morningstar 日本国債指数

先進国債…Morningstar グローバル国債指数 (除く日本)

新興国債…Morningstar 新興国ソブリン債指数

※海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。各指数は、全て税引前利子・配当込み指数です。

\*各指数についての説明は、P12の「代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について」をご参照ください。

## 当ファンドのデータ

### 組入資産の内容

（2024年12月20日現在）

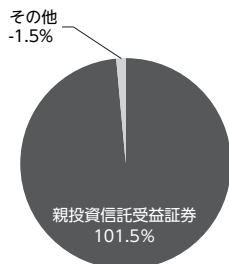
#### ○組入上位ファンド

銘柄名	第4期末
SBI欧州高配当株式マザーファンド	101.5%
組入銘柄数	1銘柄

（注1）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載されています。

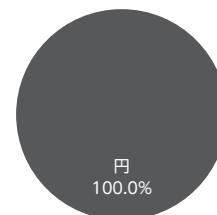
#### ○資産別配分



#### ○国別配分



#### ○通貨別配分



（注1）資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

（注2）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しています。

（注3）国別配分の比率はマザーファンドの評価額に対する割合です。

### 純資産等

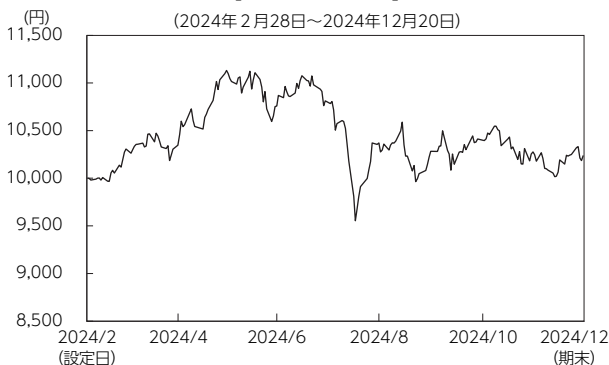
項目	第3期末	第4期末
	2024年9月20日	2024年12月20日
純資産総額	13,428,600,615円	12,402,701,167円
受益権総口数	13,451,538,951口	12,657,845,641口
1万口当たり基準価額	9,983円	9,798円

（注）作成期中における追加設定元本額は4,830,408,430円、同解約元本額は4,355,482,008円です。

## 組入上位ファンドの概要

### SBI 欧州高配当株式マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万円当たりの費用明細】

(2024年2月28日～2024年12月20日)

項目	当期	
	金額	比率
(a) 売買委託手数料 (株式)	96円 ( 96)	0.918% (0.918)
(b) 有価証券取引税 (株式)	80 ( 80)	0.763 (0.763)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	6 ( 6) ( 0)	0.062 (0.062) (0.000)
合計	182	1.743
平均基準価額は、10,468円です。		

(注) 上記項目の概要につきましては、P2をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

(2024年12月20日現在)

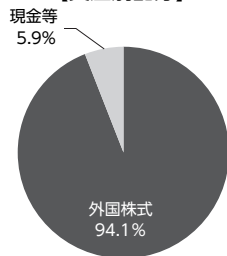
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率 %
1	BTグループ	電気通信サービス	英ポンド	イギリス	6.8
2	プリティッシュ・アメリカン・タバコ	食品・飲料・タバコ	英ポンド	イギリス	6.7
3	テレフォニカ	電気通信サービス	ユーロ	スペイン	6.5
4	SAP	ソフトウェア・サービス	ユーロ	ドイツ	4.0
5	エアステ・グループ・バンク	銀行	ユーロ	オーストリア	3.5
6	BAWAGグループ	銀行	ユーロ	オーストリア	3.3
7	ノボ・ノルディスク	医薬品等	デンマーク・クローネ	デンマーク	3.0
8	H S B Cホールディングス	銀行	英ポンド	イギリス	2.9
9	シュナイダーエレクトリック	資本財	ユーロ	フランス	2.6
10	空港・航空管制公司 (AENA)	運輸	ユーロ	スペイン	2.6
組入銘柄数			71 銘柄		

(注1) 比率は、純資産総額に対する割合です。

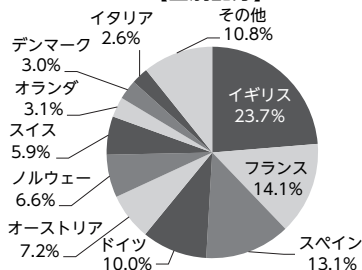
(注2) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しています。

(注3) 国（地域）につきましては発行国を表示しています。

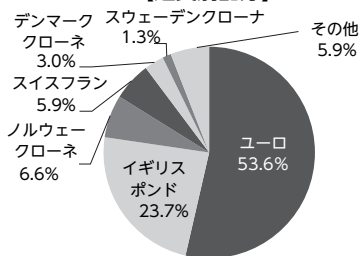
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注1) 基準価額の推移、組入上位10銘柄、資産別・国別・通貨別のデータは2024年12月20日現在のものです。

(注2) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する割合です。

(注3) 国別配分につきましては発行国を表示しています。

## <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

### <各指数の概要>

- 日本株：Morningstar 日本株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本に上場する株式で構成されています。
- 先進国株：Morningstar 先進国株式指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、日本を除く世界の先進国に上場する株式で構成されています。
- 新興国株：Morningstar 新興国株式指数は、Morningstar, Inc.が発表している株価指数で、世界の新興国に上場する株式で構成されています。
- 日本国債：Morningstar 日本国債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本の国債で構成されています。
- 先進国債：Morningstar グローバル国債指数（除く日本）は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、日本を除く主要先進国の政府や政府系機関により発行された債券で構成されています。
- 新興国債：Morningstar 新興国ソブリン債指数は、Morningstar, Inc.が発表している債券指数で、エマージング諸国の政府や政府系機関により発行された米ドル建て債券で構成されています。

### <重要事項>

本ファンドは、Morningstar, Inc.、又はモーニングスター・ジャパン株式会社を含むMorningstar, Inc.が支配する会社（これらの法人全てを総称して「Morningstarグループ」と言います）が組成、推薦、販売または宣伝するものではありません。Morningstarグループは、投資信託への一般的な投資の当否、特に本ファンドに投資することの当否、または本ファンドが投資対象とする市場の一般的な騰落率と連動するMorningstarのインデックス（以下「Morningstarインデックス」と言います）の能力について、本ファンドの受益者又は公衆に対し、明示又は黙示を問わず、いかなる表明保証も行いません。本ファンドとの関連においては、委託会社とMorningstarグループとの唯一の関係は、Morningstarのサービスマーク及びサービス名並びに特定のMorningstarインデックスの使用の許諾であり、Morningstarインデックスは、Morningstarグループが委託会社又は本ファンドとは無関係に判断、構成又は算定しています。Morningstarグループは、Morningstarインデックスの判断、構成又は算定を行うにあたり、委託会社又は本ファンドの受益者のニーズを考慮する義務を負いません。Morningstarグループは、本ファンドの基準価額及び設定金額あるいは本ファンドの設定あるいは販売の時期の決定、または本ファンドの解約時の基準価額算出式の決定あるいは計算について責任を負わず、また関与しておりません。Morningstarグループは、本ファンドの運営管理、マーケティング又は売買取引に関連していかなる義務も責任も負いません。

Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータの正確性及び／又は完全性を保証せず、また、Morningstarグループは、その誤謬、脱漏、中断についていかなる責任も負いません。Morningstarグループは、委託会社、本ファンドの受益者又はユーザー、またはその他の人又は法人が、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータを使用して得る結果について、明示又は黙示を問わず、いかなる保証も行いません。Morningstarグループは、Morningstarインデックス又はそれに含まれるデータについて明示又は黙示の保証を行わず、また商品性あるいは特定目的又は使用への適合性に関する一切の保証を明確に否認します。上記のいずれも制限することなく、いかなる場合であれ、Morningstarグループは、特別損害、懲罰的損害、間接損害または結果損害（逸失利益を含む）について、例えこれらの損害の可能性を告知されていたとしても責任を負いません。